

危機の状況 火災が発生した場合

1 危機対応の方向性

- 1 近くの非常ベルを押し、大きな声で「火事だ！〇〇より出火」と叫ぶ。
- 2 その場の状況に合わせて、すばやく非難させる。
- 3 負傷者がいないかどうか確認し、負傷者の対応をする。
- 4 発火場所を確認し、消火活動を行う。
- 5 状況に応じて、保護者に児童を引き渡す。

2 危機対応の具体

火災の発生に気付いたとき、指導者は次の行動をとる。

なお、児童の不安を軽減するためにも、声のトーンや速さに気を付け、冷静な対応に努める。

他校の状況や区・都の状況の把握に努める。(情報収集)



1 児童の安全確保&校舎外避難

- 【その場の教員】
- ①現場の生徒を校庭に避難させる。
 - ②近くの非常ベルを押し、「火事だ！〇〇より出火！」と大きな声で叫ぶ。
 - ③消火活動を行う。
- 【職員室の教員・副校長】
- ④主事室に行き、発報場所を確認する。
 - ⑤非常電話と消火器を持って発報場所に行く。火災のようすを電話で連絡する。消火活動を行う。(＊火災でなかった場合)
 - ⑥非常放送で「緊急放送。緊急放送。火災発生。〇〇より出火。生徒は、〇階段を使って校庭に避難しなさい。」
(2回繰り返す)
 - ⑦非常電話で消火活動の状況を確認し、携帯電話(または職員室・保健室の電話)から消防署に連絡する。
 - ⑧「火事です。江戸川区立上一色南小学校です。
住所は江戸川区本一色4-28-24です。〇〇から出火しました。
児童は……。現在のようすは……」
 - ⑨全校生徒を校庭に避難誘導する。(出口の確保)
自力で避難できない児童の安全確保を優先する。
 - ⑩非常持ち出し袋を持つ。
 - ⑪消火活動が困難な場合は、教職員も直ちに避難する。

2 消火活動

3 通報

4 避難後の安全確保

- 校庭に集合したら、校舎を背にして学年・学級ごとに整列させ、教員が人員の確認をする。
→副校長が集約する。
- 負傷者を確認し、関係機関への通報を行う。
- 生徒等の不安に対する対処を行う。

6 鎮火後の対抗

- 校舎の被害を把握し、安全点検を行う。
- 区教委へ報告する。
- 災害対策本部が今後の対応を決定する。
- 安全が確保できる場所に生徒を移動させ、今後の対応を伝える。保護者には緊急連絡メール・HPにて情報を流す。

3 予想させる危機の状況

○給食室や家庭科室，理科室などの校舎内から出火

○学校近隣の民家や倉庫より出火

【起こしたくない最悪の事態】

- ・煙や炎が広がり，児童及び教職員の身動きが取れない状態になる。
- ・避難時に，教室等に児童を置き去りにしてしまい，児童の安全が脅かされる。
- ・全児童が校庭に避難したが，煙や炎，落下物により，児童及び教職員が負傷する。

4 各状況に応じた対応

【平常時】

- (1) 出席簿に，在籍数を記入した「引き取り者名簿」を常備しておく。
- (2) 毎日，児童の健康観察を行う際，「児童の出席確認」を行い，出席簿に記入する。
- (3) 専科の授業の際は，出席簿を専科担当に渡す。

【授業中】（教員が指導している時）… 教員は児童に適切な指示を与え，避難させる。

1 避難前

- (1) 緊急放送を良く聞く。出火場所を聞き取り，避難経路を判断する。
- (2) 「窓をしめ，カーテンを束ねる(開ける)。」ことを指示する。
- (3) 生徒を廊下に出し，2列に並ばせる。

2 避難中

- (1) ハンカチを口に当て，姿勢を低くし，「お（おさない）、か（かけない）、し（しゃべらない）、も（もどらない）」を守らせて移動させる。
- (2) 階段を降りるときは，各クラス2列で歩く。ただし，4列まで歩くことが可能。
（待たせない）
- (3) 最後のクラスが避難したら，担当者が防火扉を閉める。

3 人員確認

- (1) 校舎を背にして（火を見せない）、クラスごとに並ばせる。
*専科の場合もクラスごとに並ばせる。
- (2) 担任（または専科）が，児童の肩を叩いて点呼を行い，その場にしゃがませる。
- (3) 担任（または専科）は，人員報告を副校長する。
「〇年〇組，在籍〇名，現在員〇名，欠席〇名，異常なし・あり（〇〇が不明）」
＜避難完了＞
- (4) 教員の指示に従って，待機する。

■休み時間等（教員が指導していない時）… 児童は自主的に判断して，避難を行う。

1 避難前

- (1) 緊急放送を良く聞く。出火場所を聞き取り，避難経路を判断する。
- (2) 近くの窓をしめ，カーテンを束ねる(開ける)。扉をしめる。※非難が優先

2 避難中

- (1) ハンカチを口に当て，姿勢を低くし，「お（おさない）、か（かけない）、し（しゃべらない）、も（もどらない）」を守って，安全な避難経路を通して移動する。

3 人員確認

- (1) 校舎を背にして，クラスごとに並ぶ。
- (2) 教員の指示に従って，待機する。